

視聴覚センター広報紙

かわらばん

発行 島根県西部視聴覚障害者情報センター

〒697-0016 島根県浜田市野原町1826-1 いわみーる2階

電話 0855-24-9334 FAX 0855-24-9335

Eメール bd_seibu@bd-iwami.org

ホームページ <https://www.bd-iwami.org>

Facebook @seibusichoukaku

雑 感

所長 小松京子

先日、車中から、一面に広がったコスモス畑を見つけました。最近、目にする事が減ってきたように感じていたので、「いわみーる」の駐車場で、可憐に咲いているのを見つけて嬉しくなりました。私にとって「もう秋だなー。」と感じさせる花です。漢字で「秋桜」と表すのも、イメージが合っていて好きです。そよ風に揺らめくコスモスには癒されます。

東京オリンピック・パラリンピックは、開催そのものも危ぶまれる中で実施されましたが、終わってみれば史上最多のメダル数の獲得で、大きな感動と素敵な言葉がたくさん届きました。選手の皆さんは、コロナ禍の大きな不安の中で、私たちの想像をはるかに超える試練に耐え、結果を残されたことと察します。インタビューで、感謝の言葉を一番に伝えられる姿に、本当に頭が下がる思いでした。

大会期間中、社会の多様性が認められ共生できる世の中を目指して、様々な情報の発信もなされてきました。紛争が絶えない地域もまだまだありますが、一刻でも早く、世界中が、笑顔で選手を称えられるようになることを祈るばかりです。改めて、相手の立場、気持ちを考え、しっかり話を聞くことが大事で、それが、相手を理解することに繋がると感じました。

8月には、浜田・江津市内の小学生に、視覚、聴覚障がいをお持ちの方への理解を深め、当センターではどんな業務をしているのか知ってもらう「点字図書館探検」と銘打ったイベントを開催しました。8人の参加があり、高学年・低学年に分かれての点字体験や、ペアを組んでのスタンプラリーで指文字など、楽しみながら体験できるように職員一丸となって、工夫を凝らしました。子供たちの元気な声がセンターに響き渡り、私たちも子供たちからパワーを貰った気がします。

今年度4月から、当センターに対する苦情の申し出があった場合、助言を頂く第三者委員を、お二方をお願いしています。10月に入って、当センターの第三者委員会を実施し、最近のセンターの事業実績や、今年度の事業計画等を説明しました。お二方とも当センターに関わりのある方で、当センターの事業の進め方等、様々なご助言をいただきました。

皆様も、センターへの苦情がありましたら、センターの苦情受付担当者又は、第三者委員にお申し出ください。解決に向けて、真摯に対応いたします。そのような問題が起こらないよう、職員一同を引き締めて業務にあたる所存です。



引き続き、皆様からのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

島根県西部視聴覚障害者情報センター 苦情解決体制

○苦情受付担当者:主任主事 川上学

☆第三者委員:西田正行

○苦情解決責任者:所長 小松京子

☆第三者委員:東 雅也

電話 0855-24-9334

FAX 0855-24-9335

～夏休み・点字図書館探検を開催しました～



夏休みの8月11日(水)、小学生を対象とした『点字図書館探検』を開催しました。

前半は、点字体験です。低学年の子どもたちは、バナナやメロン等の絵が描かれたパズルに点字シールを貼り付け、触ってわかるようにもこもこになるペンで線を縁取りし、立体的にしました。

高学年の子どもたちは、絵本の点訳に挑戦し、絵本に点字を打ったシールを貼りました。夏休みの宿題は、達成できたのではないのでしょうか。

後半は、点字ブロック探しや、録音体験、点字クイズ、機器体験、指文字表現などセンター内を探検しながら様々な体験をしていただきました。最後には暗号を解いてプレゼントを手にし、笑顔で終了しました。

終了後に「また来年もやってほしい」という声もありました。当日の子どもたちの様子を写真でご紹介します。



点字を打つのは難しかったけどがんばりました!



自分の名前を指文字で覚えたよ

マイクに向かって読むの緊張したよ!



新しい機器のご紹介 『みずいろクリップ』～色の判別、液面検知、タイマー～

大きめの洗濯ばさみのような形をしています。本体の上端にある丸い部分を色が知りたい物に当て、本体スイッチを上方向にスライドさせると、色の名前を音声で知らせてくれます。

クリップ部分を容器に挟み、本体スイッチを下方向にスライドさせると「注いでください」とアナウンスが聞こえます。本体の下部に液体が接触するとアラーム音が鳴ります。耐熱性もあるためお湯を注ぐ時にも利用できます。アラーム音が鳴った後、自動的にタイマー機能が動作します。最長6分間、1分毎に経過した分数を音声にてお知らせしてくれます。

※注:自分で電池の交換ができません。販売元に送る必要があります。別途2980円(税抜き)

○サイズ:長さ131mm×幅19mm×奥行37mm ○重さ:約38g

価格:5980円(税抜)



シリーズ・ブラインドサッカー 第2回 「地域リーダープログラムに参加した話」

はまだし はいがみ まこと
浜田市 拝上 誠

このチームの活動を現在も続けていくことができているのは、日本ブラインドサッカー協会が主催する「地域リーダープログラム」に参加し身に着けたことが基礎となっています。

地域リーダープログラムとは、ブラインドサッカーを通じて地域で活躍できるリーダーの育成、チームの活動を継続的に運営できるマネジメント力を身に付け、そのノウハウを個人のスキルに留まらず、各地域で展開し、それぞれの課題を解決できるようになることを目的としたプログラムです。生命保険会社が全面バックアップして実施されるため半年間で4回、東京へ赴き土日の2日間合宿形式の研修でした。旅費は日本ブラインドサッカー協会が負担してくれるという恵まれた研修でした。また参加チームも島根、北海道、千葉、静岡、山口の5チームと少数の限られたメンバーで行われ、ただ聴くだけの研修ではなく、積極的に自分たちで考え決めていくというスタイルの密度の濃い研修でした。

プログラムで印象に残ったことを2点紹介します。

一つ目は最も頭を悩ませたことです。チームのビジョンミッションを作ることでした。それはチームの組織使命を作ることでした。「組織使命」とは、活動を通してチームとして何をを目指すのか、目指したその先に何を現実させたいのかといったビジョンやミッションを掲げることです。会社でいう「理念」みたいなものです。最初はただただ地域をアピールすることだとか、人と人がつながる場所にしたいとかありきたりのことや漠然としたことしか頭に思い浮かばず、講師の方からもダメ出しを受け、とても頭を悩ました。そんな中、活動をチャレンジしていく中で、盲学校の先生とつながりができ、県内の弱視の子供を対象に体験会をする機会を頂きました。体験会終了後、子供たちから「楽しかった」、「またやりたい」と感想をくれました。目の不自由な子供にとって、心置きなく動けたり、楽しむことができる要素がブラインドサッカーにはあるのだと感じました。これを組織使命にできないかと考えた結果、以下の言葉が完成しました。

「障がい者・健常者が共にプレーできるブラインドサッカーにより、お互いが気づき、学ぶことにより、無限の可能性が生まれる。その結果、個人の多様性を信じ、認め合う世界をつくりだす。」この言葉は講師からも合格を頂き、現在のチームビジョンの基礎となっています。

もう一つはびっくりした言葉「TTP」です。TPP(環太平洋パートナーシップ)じゃないですよ。「TTP」とは「徹底的にパクリ」の略語です笑。弟子が師匠の技を盗むように、いいものはパクリなさい!という教えです。全部をパクリのはただのマネだけど、様々なものごとのいいものを集めることにより、よい物が出来上がるということです。もちろんそのことについて深堀して理解した上での話ですよ。

チームの活動をするうえでたくさんものを盗ませていただいたおかげで、現在の充実した活動につながっています。

最後にこのプログラムで約束したこと・・・「活動を止まらずに続けること」「本気の人に、力の限り丁寧に」この2つのことを守っていれば必ず活動は継続できるはずですし、発展していくと確信しています。

もし共感を得た方はどうぞパクリてくださいね。皆さんの日ごろの生活や活動の参考になれば幸いです。

(おまけ)ブラインドサッカーチーム「島根オロチビート浜田」の名前のゆえんについて

日本文化遺産である島根の伝統芸能、石見神楽の演目「大蛇(おろち)」から名前がついています。迫力とリズム感のあるプレーをブラインドサッカーでも実現したいとの思いからこの名前を付けました!

完成図書&製作中の図書

2021年7月~2021年9月

期間中に完成した図書と現在製作中の図書の一部をご紹介します。

※利用者の皆様方には、期間中の全ての新刊案内をお送りしていますのでご利用ください。

<点字図書>

完成図書	製作中の図書
<ul style="list-style-type: none"> ・ライト・スタッフ 山口恵以子 ・花人始末 出会いはすみれ 和田はつ子 ・秘された布石 御庭番の二代目15 氷月葵 ・かすがい食堂 加古屋圭一 	<ul style="list-style-type: none"> ・幻の将軍 御庭番の二代目16 氷月葵 ・新・入り婿侍商い帖 古米三千表1 千野隆司 ・ありんす国の料理人1 神楽坂淳 ・猫化け騒動 目利き芳齋事件帖3 井伊和継 ・要訣 百万石の留守居役17 上田秀人

<デージー図書・カセットテープ図書>

完成図書	製作中の図書
<ul style="list-style-type: none"> ・偽装診療 医者探偵・宇賀神晃2 仙川 環 ・乱麻 百万石の留守居役16 上田秀人 ・あきない世傳金と銀11 風待ち篇 高田郁 ・半夏生 画聖・雪舟の生涯 橋本升治 	<ul style="list-style-type: none"> ・裁判長の沁みる説諭 長嶺超輝 ・天使のアイデア 青柳碧人 ・青矢先輩と私の探偵部活動 喜多喜久 ・猫のいる家に帰りたい 仁尾智 ・刑事の遺品 三羽省吾 ・書医あづさの手控(クロニクル) 白戸満喜子

<テキストデージー図書>

完成図書	製作中の図書
<ul style="list-style-type: none"> ・ぱりとろ秋の包み揚げ まんぷく旅籠朝日屋 高田在子 ・椿平九郎留守居秘録1 逆転!評定所 早見 俊 ・出紋と花かんざし 佐伯泰英 ・911代理店 渡辺裕之 	<ul style="list-style-type: none"> ・はなの味ごよみ 蛍の約束 高田在子 ・911代理店 2 ギルティー 渡辺裕之 ・父子剣躍る 新剣客同心親子舟 鳥羽 亮 ・風雪挽歌 夜叉萬同心7 辻堂魁 ・常世の勇者 信長の十一日間 早見俊

2021年度の主な行事予定 ※新型コロナなどの影響により、変更する可能性があります。

- (聴覚)セミナー&交流会 10月24日(日) 13時~15時 いわみーる体育室(延期開催)
- (視覚)利用者とボランティアのつどい 2022年3月13日(日)※予定
- 点訳勉強会(いわみーる 視聴覚研修室) 偶数月第1土曜日 13時30分~
- かわらばん発行 4月・7月・10月・1月